



檜小だより

檜原学園檜原小学校



6月号

平成29(2017)年度

6月1日(木)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakko.jp>

日常生活の中で言語活動の充実を・・・

校長 乙津 秀敏

先日行われた学園運動会には、ご来賓の方々をはじめとして地域、保護者の皆様の暖かいご声援をたくさんいただきました。子供たちも皆、練習の成果を存分に発揮し、輝いた一日となりました。皆様のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

6月に入りました。檜原小の周りの山もここで一気に緑を深めて参りました。暦の上ではすでに立夏も過ぎていますが、夏本番間近といった感じが致します。

さて、今申し上げましたように、山の木々の緑が目にもまぶしい季節に入りました。これから梅雨に入ると木々は一層生き生きとし、更に緑を深めていくことでしょう。雨が続くと外で思いっきり遊ぶことが出来ず、子供たちにとっては嫌な季節かもしれませんが、生物にとっては恵みの季節に入ります。ところで、私には、この季節になると自然と心に浮かび上がってくる俳句があります。ここで一つそれを紹介させていただきます。

万緑の中や吾子の歯生え初むる 中村草田男

これは昭和の時代に活躍された俳人の中村草田男という方の俳句です。この俳句の季語は「万緑」です。ここで歳時記を引きますとこの「万緑」は次のような解説が付いています。万緑：草木が見渡す限り緑であること。

この俳句の解釈は、万緑の季節の中、我が子の歯がいよいよ生え始め、口の中に白い歯が見える。これからも健やかに育てほしい・・・といったところでしょうか。万緑の緑と歯の白さのコントラストが効いているとても素敵な俳句です。私がこの俳句に出会ったのは、ちょうど我が子の子育ての真っ最中の頃でした。この俳句の通り、赤ちゃんだった我が子が次第に成長し、ついに歯が生え始めた時には、深く感動したことを覚えています。自分の体験とこの俳句が見事一致していたため、この俳句の作者である中村草田男という俳人の感性の素晴らしさに驚嘆しました。

我が子の歯が生えてきたという事実を周囲の万緑と一緒に切り取って一句に仕上げる。俳人ならではの表現です。素人にはなかなかできません。ただ、特別な出来事ではなく、子育てをしたことのある者なら誰もが皆体験したシーンかと思えます。要はそれに集中して表現したかしなかったか。ただそれだけの違いです。中村草田男という俳人はそれを五七五の十七文字に見事収めたのです。

檜原小学校は、平成26年度まで3年間、都の言語能力向上推進校として研究に取り組んできました。言語活動は学校の授業の中のみならず、日常生活でも常に行われている活動です。先ほどの俳句もこの言語活動の一つです。日常の風景や体験を五七五にまとめる。実に単純な活動です。ただし、内容によっては私のようにとても深い感動を覚える作品も作ることができます。檜原小学校では、都の言語能力向上推進校としての活動は終わっていますが、今年度も引き続きこの言語活動を大切に取り組んでいます。音読、読書、合唱、発表、俳句作り等・・・。そして実はこれらの中には、ご家庭でも簡単に取り組むことができるものも多いです。中でも俳句づくりは指を折りながら十七文字に整える面白さもあります。地道な活動かもしれませんが、いつでもどこでもできる素晴らしい活動です。ぜひ休日等に親子で指を折りながら俳句作りをしてみてくださいはいかがでしょうか。これから入る梅雨の季節。俳句作りで親子のコミュニケーションをとるのも面白いかもしれませんね。そして、檜原小学校は言語活動の充実に関しても今後も継続して取り組んで参ります。

離任式



～ありがとうございました～

5月12日、檜原村の教育のためにご尽力いただいた6人の先生をお迎えし、離任式を行いました。児童たちは涙をこらえながら手紙を渡し、歌を歌っていました。離任された先生方も、たくさんの思いをこめて児童一人一人に語って下さいました。

檜原小学校の児童は、一人一人本当に素晴らしいです。ここまで築き上げてくださったことに感謝し、これからも更に檜原小学校が発展していけるよう取り組み続けていきます。

副校長 佐藤 栄太郎



6・7月の生活目標



ろうかの歩き方と、
雨の日の過ごし方を考えよう！

最近、ろうかを歩き、あいさつのできる児童が多いと感じます。その反面、早く外で遊びたい！早く水を飲みたい！とろうかを走っている人の姿もときどき見かけます。

また、6月は梅雨に入り、雨の降る日が多くなる時期です。外で遊べずにつまらないと思う児童がいるかもしれません。そんな6月だからこそ、ろうかの歩き方や雨の日の過ごし方の決まりを確認して、楽しく過ごせるようにしましょう。

生活指導部 小林 忍

第2回 檜原学園運動会

2回目の学園運動会ということもあり、昨年度よりさらに充実した活動となりました。今年の驚きはなんといっても赤白の同点優勝です。一人一人の諦めない気持ちが生んだ筋書きのないドラマでした。

また、閉会式での9年生の生徒によるスピーチに心を打たれた方も多かったのではないのでしょうか。「つなげ、心のバトン」と運動会スローガンの中にある通り、来年度に向けてしっかりと心のバトンが受け継がれました。児童生徒を励まし勇気づけてくれた大きなご声援、ありがとうございました。 体育行事委員会 山口 高志



檜小まつり



今年度、例年行っていた1月から、6月に時期を移して初めての檜小まつりです。運動会も終わり、これから徐々に檜小まつりモードになっていきます。縦割り班ごとに話し合いや準備を重ねてお店をつくっていきます。まつり当日はもちろん楽しいですが、このみんなで創り上げていく過程も十分に楽しんでほしいと思います。それぞれの班が充実感を得られ、みんなで創り上げた檜小まつりを思い切り楽しむことができるように私達も応援していきます。

さて、今年はどうなお店が出るのでしょうか。当日をお楽しみに。PTAのお店もお楽しみにしています！

<当日の予定> 6月24日(土)

9:30～開会式/9:40～10:45 檜小まつり

10:50～閉会式/11:45～下校



6月の行事予定

- 1日(木) バードカーピング (5,6年)
- 2日(金) 脊柱側弯検診 (5年)
- 5日(月) 読書週間開始 歯磨き大会(6年) 田植え体験(5年)
- 6日(火) 消防署見学 (4年)
- 7日(水) 檜小まつり縦割りの班会議①
- 8日(木) ふれあい給食(3年)
- 9日(金) 委員会活動③ 班長会議 (6年)
- 10日(土) PTA 資源回収
- 12日(月) 5時間授業 (1～6年)
- 13日(火) 体力調査 中学生読み聞かせ
- 14日(水) 体力調査予備日 縦割りの班会議②
- 15日(木) 中学生読み聞かせ 国際交流会 (6年)

- 16日(金) 読書週間終了 避難訓練 漢字検定 (2～6年) 午後特別時程
- 17日(土) PTA 資源回収予備日
- 19日(月) 水泳指導開始
- 20日(火) 縦割りの班会議③
- 21日(水) 特別時程 4時間
- 23日(金) 檜小まつり前日準備 (6時間授業)
- 24日(土) 特別時程 檜小まつり(代休なし) 4時間授業
- 27日(火) 授業参観・保護者会(4-6年)4-6年5校時
- 28日(水) 森林体験① (6年)
- 29日(木) バードカーピング (5,6年)
- 30日(金) 委員会活動④

